

研修会に参加を希望される皆様

放鷹術 諏訪流古技保存司会研修会

<https://www.japanesefalconry.com/>

japanesefalconry@gmail.com

代表 遠藤圭一郎

研修会担当 杉崎一彦

向暑の候、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。突然のお便り、大変失礼致します。

さて、下記の通り、鷹狩り文化、放鷹術・訓練法、猛禽類と人との関係に関する研修会を実施する予定です。ご多用のところと存じますが、お時間ご興味があれば是非ご参加ください。

記

1. 研修会実施目的

- 1) 世界や日本の、歴史的・伝統的鷹狩り文化を理解し、自然保全・野生動物保護との関わりの中での、鷹狩り文化の保存意義の確認を行う。
- 2) 諏訪流放鷹術に関する理解と保存意義、継承者の獲得と育成を行う。

2. 期日

研修会： 令和 5年 10月15日（日）

*受付： 9：00～ 9：30

開会式： 9：30～ 9：40 代表挨拶

研修：

講座1 9：40～10：40

講座2 11：00～12：00

[昼食]

講座3 13：00～14：00

講座4 14：20～15：20

質疑応答 15：20～16：00

閉会式： 16：00～16：10 代表挨拶

交流会： 16：00～16：30

*司会、ファシリテータ：杉崎

3. 場所

「フレサよしみ」 第5研修室

355-0119

埼玉県比企郡吉見町大字中新井 508 番地

0493-53-1331

関越道 東松山インターチェンジよりおよそ 20 分 (駐車場 350 台無料)

JR 高崎線 鴻巣駅よりバス「東松山駅」行

「いちごの里よしみ」下車 徒歩 20 分

東武東上線 東松山駅よりバス「鴻巣駅」「鴻巣免許センター」行

「いちごの里よしみ」下車 徒歩 20 分

4. 参加費用

2,000円(会場費、資料費など)

*当日に集金させていただきます。

5. 講師

講座1担当

●遠藤圭一郎

諏訪流放鷹術についてⅠ(江戸から昭和、鴨場 宮内省の放鷹)

講座2担当

●石塚卓秀

諏訪流放鷹術についてⅡ(蒼鷹調教 鷹部屋 道具)

講座3担当

●稲田早苗

猛禽類と人との関係について(生態系教育、環境教育)

講座4担当

●杉崎一彦

訓練法の行動分析学的理解、世界や日本の鷹狩の歴史

6. 申し込み先

研修会担当：杉崎一彦

sugisaki@peach.ocn.ne.jp

*メールにて、氏名、携帯電話連絡先、所属等をご連絡ください。

*当日参加は不可とさせていただきます。

7. 参加対象者

- ①獣医学、生命科学などを学ぶ大学生
- ②動物園関係者
- ③大学関係者、学芸員
- ④当会会員
- ⑤その他(招待者)

8. 応募締め切り

7月31日

*参加可能人数は、約35名です。先着順とさせていただきます。

9. その他

***駐車スペース**が十分にありますので、お車で来場されることも可能です。

*近くに**昼食**を取るお店もありますが、混雑も予想されますので、ご持参された方が宜しいかと思えます。

***キャンセル**は可能です。その場合はメールにてご連絡ください。

***ご宿泊**される方は、東松山市や鴻巣市の駅付近の宿泊施設をお勧めします。

